

☆☆☆「かしこく やさしく たくましい松っ子」に！☆☆☆

大村市立松原小学校  
学校だより

# 一歩前へ

文責：校長 高木 修  
令和3年5月24日 No.4

☆☆☆子どもが「喜んで登校 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

## ◆ 早々と…



今年は桜の開花が例年より早かったのですが、「梅雨入り」も今年5月15日からと、かなり早くやってきてしまいました。

昨年の梅雨入りは6月11日からでしたので、1か月近くも早いということになります。ただし、桜の花は、早く咲いた分、早く終わってしまいましたが、「梅雨」は、早く始まったからといって、早く終わるとは限らないようです。雨の日が続くととなると、蒸し暑い、うっとうしい日が多くなるということにも気が滅入りますが、何より災害や子どもたちの登下校の安全が心配です。

雨は仕方がないとしても、極端な量の雨が降る日があまりないことを願うばかりです。荒天の場合は、「連絡メール」を活用して対応についてお知らせしようと思っておりますが、特に登校時については、保護者の皆様に欠席や遅刻の判断してもらうことも出てきます。先日、市教委作成の「荒天時（緊急時）の対応について」を各家庭にお配りしておりますので必ず確認いただきますようお願いいたします。確実に連絡を取り合いながら、子どもたちの安全を守っていきたくと思います。

**緊急時（荒天時）の対応について（保護者用）**（令和3年5月20日現在）  
大村市教育委員会

判断の目安	判断
判断の目安 ・緊急時が発生する気象情報 ・大村市役所が発出する避難情報 ・その他	判断 判断
判断の目安 ・大雨特別警報 ・大雨警報 ・大雨注意報 ・大雨	判断 臨時休業

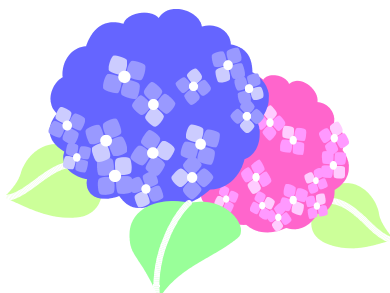
※ 判断の目安は、気象庁の発表によるものとします。

- ① 次の日に荒天（判断の目安に近い状態を含む）が予測される場合には、「登校に関する重要事項」等を学校からお知らせします。
- ② 当日、荒天の場合には、上記「判断の目安」にしたがって午前5時：00に判断し、学校からお知らせします。
- ③ 学校からの連絡がなくても、荒天で自宅からの登校が危険とみなされる場合には、保護者の判断で学校を連絡・欠席させていただきます。その際、学校へ遅刻・欠席等の連絡を確実に行ってください。
- ④ 「判断の目安」以外の場合でも、学校によって地理的要因や天候が異なるので、市教育委員会と校長が協議の上、対応を判断し各家庭へ連絡する場合があります。
- ⑤ 緊急時や天候の悪化で全市的な対応が必要と判断される場合は、市教委が直接判断し、学校を通じて各家庭へ連絡する場合があります。

※ 下校について  
 児童の安全が確保できない場合は、学校待機とします。また、保護者へお迎えをお願いすることもあります。

※ お知らせの先方は、学業連絡網とメール配信で行います。  
 各学校のメール配信システムへの登録をお願いいたします。

## ◆ 全校朝会にて



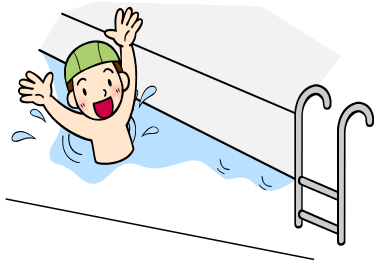
5月19日（水）に、校内放送による全校朝会で、校長講話を行いました。4年生教室に掲示してある、「時を守り 場を清め 礼を正す」という言葉を「学校だより第3号」に紹介したことについて触れ、今回はその中の「礼を正す」ということにしぼって話をしました。

「礼を正す」とは、挨拶や返事をすることであり、このことは「にっこり げんきに あいさつ へんじ」と、本校生活指導の合言葉の一つとしても示しています。特に挨拶は、相手に対して心を開くという意味合いから、気持ちが伝わるように相手の人と目を合わせて行ってほしいと思っています。そこで、これも鶴崎先生の指導で4年生の子どもたちが実践している取組なのですが、「挨拶の前に相手の名前をつける」ということをやってみてはという提案をしました。名前を付けることで目が合いやすくなるし、名前を呼ばれた相手も嬉しい気持ちになるし、何より名前を付けるということは、その名前の相手に挨拶をしようという気持ちの表れとなるからです。

講話を受け、早速反応がありました。廊下ですれ違う子どもたちが何人も、「校長先生、こんにちは。」とか、「校長先生、さようなら。」と、私と目を合わせてにっこりと挨拶をしてくれたのです。挨拶ももちろん嬉しかったのですが、講話を聞いて、子どもたちがそれを素直に実践してくれたことをとても嬉しく思いました。この素直な実践が、私の思いに対する子どもたちの「返事」だと捉えると、これも立派な「礼を正す」姿勢だと考えます。

これから、気持ちのいい挨拶の輪がどんどん広がっていくことを楽しみにしています。

## ◆ 今年度の水泳指導について



今年度はプールを使用しての水泳（低学年：水遊び、中・高学年：水泳運動）の実技指導を実施します。本校では、子どもたちの安全管理のため、低・中・高で分かれ、2学年合同で指導を行うようにしています。

ただし、新型コロナウイルス感染防止の観点から、更衣の際に密にならないようにすることや、タオル・ゴーグル等、持ち物の貸し借り禁止、水の中での間隔や泳ぐ方向の配慮等に留意します。また、プール使用の時間を、例年の10時間から6時間に減らして指導を行います。もちろん、健康状態の確認や、水泳指導後の手洗い・消毒については徹底していきます。

なお、夏季休業中のプール開放ですが、安全管理の徹底ができないことから、今年度は中止とさせていただきます。

## ◆ 避難訓練

5月21日（金）に火災対応の避難訓練を実施しました。ちょうど、これから実施をするという時に雨が降ってきて

しまいましたので、急遽、運動場に出ることをやめ、非常ベルが鳴ってから校内放送を聞き、担任の先生の指示で廊下に並ぶところまでの訓練としました。（1年生は、玄関に移動するところまで。）私は2階の2・3年生の訓練の様子を見ていたのですが、先生の指示で廊下に出る姿や、ハンカチで口を覆って、静かに並ぶ姿には緊張が感じられ、とても真剣に取り組んでいることがわかりました。

訓練後、校内放送で次のことを話しました。



自分の命を守るためには、「先生の話をしっかり聞くこと」と「落ち着いて行動すること」の2つが大切であること。

この2つの練習は、実は毎日の学校生活の中で何度も繰り返し練習ができること。

だから、避難訓練の時だけではなく、日頃から先生の話を目と耳と頭でしっかり聞くことや、いざという時に慌てなくていいように落ち着いて行動する習慣を身につけておくことを心がけてほしい。

毎日の積み重ねが、大きな力となります。

## ◆ 土曜授業について



今年度も、「土曜授業」は中止となりました。ただし、6月25日（金）～7月1日（木）に予定している「松っ子の心を見つめる教育週間」はそのまま実施するようにしています。

詳細については後日お知らせしますが、期間中に、全学年、道徳の授業公開（授業参観）と懇談会を実施する予定です。